ご参考

阪急阪神ホテルズが取り組む SDGs について

阪急阪神ホテルズでは、「安全・安心の追求」「豊かなまちづくり」「未来へつながる暮らしの提案」「一人ひとりの活躍」「環境保全の推進」「ガバナンスの充実」を 6 つの重要なテーマとして掲げ、さまざまな活動を通して課題解決に取り組んでいます。

詳細はこちら　https://www.hankyu-hotel.com/sustainability

「豊かなまちづくり」

阪急阪神ホテルズでは、地域社会との連携を広げ、人々がいきいきと集い・働き・住み続けたくなるまちづくりに貢献します。

【その他の取り組み】

➢ 寄付付き宿泊プラン販売

お客様のご宿泊代の一部（1 名様につき 500 円）に阪急阪神ホールディングスグループで推進する社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ･まちプロジェクト」から同額を上乗せし、合計で 1,000 円寄付しています。


フロントにも募金箱を設置

・「チャイルド・ケモ・ハウス応援プラン」
京都新阪急ホテル、ホテル阪急インターナショナル、
ホテル阪急グランレスパイア大阪、ホテル阪急レスパイア大阪、
新阪急ホテルアネックス、ホテル阪神大阪、ホテル阪神アネックス大阪、宝塚ホテル

・「日本クリニクラウン協会応援プラン」
第一ホテル東京、レムプラス銀座、レム東京京橋、レム日比谷、レム秋葉原、
レム六本木、レム新大阪、レムプラス神戸三宮

➢ チャイルド・ケモ・ハウスへの食事支援

阪急阪神ホテルズが運営する宝塚ホテルでは 2022 年より毎年 3 回、「チャイルド・ケモ・ハウス」へのサポートとしてホテルの料理を施設で楽しんでいただけるようお弁当を提供しています。




➢ 寄付付き自動販売機の導入

当社の従業員が使用する休憩スペース等に設置した自動販売機の商品のうち特定の商品を購入することで、誰でも簡単に寄付することができる環境を整えました。集められた寄付金は、子どもたちのために活動をされている団体に役立てられています。（2025 年度の寄付額：302,130 円）



➢ ペットボトルキャップ回収運動で子どもたちにワクチンを寄贈

2020 年より全従業員が身近に参加できるペットボトルキャップの回収運動を実施。リサイクル業者を通じて、定期的に回収されたキャップの代金を「NPO 法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）」へ寄付しています。



➢ 従業員食堂での寄付活動

当社の従業員が使用できる従業員食堂で「寄付対象メニュー」を選択することで、1 食につき 10 円を困難な状況にある中高生への経済的・精神的自立の支援に取り組む団体に寄付しています。

※画像は全てイメージです。

以上